

運動会するなら今でしょ!
目指せ 優勝の金メダル!!

毎年恒例 春の運動会!!



行事食メニューのご紹介

4月29日
パンまつり

栄養科では毎月2回、季節を意識したメニューや、普段とは異なるメニューを取り込んだ行事食を行い、患者さまに喜んでいただけるお食事を心がけております。今回は4月・5月に行った行事食をご紹介します。

5月5日
こどもの日



- ・ピザ
- ・クロワッサン
- ・フライドポテト
- ・ミモザサラダ
- ・豆乳スープ



- ・筍ごはん
- ・鯉のタタキ
- ・かぼちゃのきめ煮
- ・鯉のぼり饅頭
- ・豚汁



2014年6月
Vol.6

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気になる情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

— 病院理念 — 幸せ・満足に貢献する病院

— 基本方針 —
 ・高度な医療・看護・リハビリテーションの知識を高め実践します。
 ・チームアプローチに基づいた医療を提供します。
 ・早期の患者様の社会復帰を目指します。

《患者様の権利》

当院では理念と基本方針に基づき、患者様の権利を尊重いたします。

- 1.患者様は、差別されることなく、良質で最善な医療を公平に受ける権利があります。
- 2.患者様は、ご自身の病気や治療について十分な説明を受ける権利があります。
- 3.患者様は、ご自身が治療方針を選択し、また予想される結果に関する情報を得る権利があります。
- 4.患者様は、治療方針を決定するために、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- 5.患者様は、ご自身の医療の内容を知る権利があります。
- 6.患者様は、個人情報及びプライバシーの保護を求める権利があります。

病院概要

開 院/昭和47年 平成15年12月(新設・増床)
 開 設 者/中村哲也
 院 長/黒木副武
 病 床 数/回復期リハビリテーション病棟:175床
 診療科目/リハビリテーション科、内科、神経内科

主な職員数(常勤)/医師9名 看護部127名 リハビリ部128名
 医療ソーシャルワーカー8名
 主要設備/マルチスライスCT・X線テレビ診断(VF)
 附属施設/総合介護センター(通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション 居宅介護支援事業所)



— 病院長だより —

2014年4月は2年に一度の診療報酬改定が行われ、かなり大幅な改定となっています。2025年のシナリオに沿った改定ですが、急性期から慢性期まで全体に影響は大きく、今後の展開を見定める必要性があると思われます。

さて、前回の広報紙では、アベノミクスによって物価上昇を生じ、給料が上がらなければ生活は苦しくなると書きました。実際に給料以上に物価は上昇していますし、消費税が3%増加し、医療機関はますます経営が苦しくなります。これまでも5%の消費税は医療機関が全額負担していましたが、これからは8%となり来年には10%となります。自動車産業などでは円安で利益は最高益を出しています。また、輸出を手がける企業は、輸出戻し税という消費税還付金の制度があり、毎年約3兆円にのぼるといわれており、国民負担増加とは逆にそういった企業の利益は大幅に増加しているのが現状です。

今回の診療報酬改定で、リハビリテーションも基準Iの維持が困難となる場所が大幅に出る予想です。いきなりの基準変更があったからで、大幅な変更は医療行政上好ましくはありません。3月に発表で、すぐに4月からの準備はできないからです。最低1年間は準備が必要なのです。当院は基準Iの維持はできましたが、現場の混乱は必須です。

当院はリハビリテーション病院として12年目ともなりました。21世紀は新しい形のリハビリテーション、ニューロリハビリテーションが主流となってきます。これらを取り入れつつ、従来のリハビリを継続することが非常に重要です。今後も質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などはお知らせくださいます様よろしくお願い申し上げます。

病院長 黒木 副武





新入職員の研修奮闘記



まず、「嚥下について」



お茶にとろみを付ける実習・・・



患者さまの気持ちになって飲んでみました



とろみが強すぎる・・・



そして「口腔ケアについて」講師の真剣な表情・・・



今日の研修は・・・



26年度 新入職員研修
みさと総合リハビリテーション病院 入院



先輩職員が温かく見守り・・・



看護師も夜勤研修がんばっています



丁寧に教えています

もう一度見本を示したり・・・

